

市民のふれあいコンサート

9月30日(日)、文化会館小ホールで、市民ふれあいコンサートが行われました。このコンサートは、生の演奏を聴く機会が少ない子どもたちに音楽を楽しんでもらうことと、東日本大震災のチャリティーを目的に開催されました。当日は、市内外から、約130人が参加し、プロの演奏家によるヴァイオリン、ピアノ、そしてカウンターテノールの歌声に酔いしれました。このコンサートによる収益は、社会福祉協議会を通じて寄付されました。



シルバーによる奉仕活動

10月10日(水)、シルバー人材センターの皆さんによる清掃活動が行われました。内川沿いの図書館や生涯学習館周辺を中心に約120人の皆さんが、植木のせん定、草刈り、草むしりなどを行いました。この取り組みは、花火大会やともなまつりに向け、来ていただくお客さまに気持ちよく使っていただきたいという思いから行われているものです。参加した皆さんからも「きれいに なってうれしい」という声が多くあがっていました。



シルバースポーツ大会

10月3日(水)、運動公園陸上競技場で、シニアクラブ連合会によるシルバースポーツ大会が行われました。この大会では、自らの健康づくりと地域の仲間と楽しく親睦を深めることを目的として開催されており、今年で39回目を迎えました。地域ごとのチームに分かれて、競技をととても楽しそうに行っている姿がとても印象的でした。



月を見て夜を楽しむ

9月30日(日)、片岡公民館で、「月見夜楽」と題し、親子参加のイベントが行われました。このイベントは、子どもの生活リズム向上推進事業の一環として行われたもので、婦人会の皆さんから親子で月見団子の作り方を教わったり、語りべの皆さんから月にまつわる話を聞いたりしました。当日は、あいにくの雨で、実際に月を見ることはできませんでしたが、親子の絆がより一層深まった様子がとても印象的でした。



サッカーフェスティバル

10月8日(祝)、矢板運動公園で、第32回サッカーフェスティバルが行われました。秋晴れの中ドリブル競走や、ボールリフティング、フットサルの試合などが行われ、参加者たちは、日頃の練習の成果を十分に発揮していました。参加した皆さんが、仲間と楽しくボールを追いかけて、プレーしている様子がとても印象的でした。



グラウンド・ゴルフ関東大会

9月26日(水)、27日(木)、矢板運動公園で、第20回関東地区グラウンド・ゴルフ栃木大会が行われました。関東地区1都7県から1345人が参加、2日間にわたって熱戦を繰り広げました。開会式では、選手を代表し、矢板市の丸山繁さんと松本セイさんが「仲良く、楽しく、最後の一打まで夢と希望を目指してプレーすることを誓います」と宣誓し、競技が始まりました。

一緒に組で回った各県の選手たちがお互いに交流を深め、和気あいあいとプレーしている様子がとても印象的でした。



棚田で楽しい収穫祭

10月6日(土)、第2農場地区兵庫畑で、棚田オーナーの稲刈り・収穫祭が行われました。天候にも恵まれ、参加した皆さんは、棚田農家さんに教わりながら、鎌で稲を刈り、ワラで縛った後、八手掛けを行いました。

その後、行われた収穫祭では、初めて行われた「棚田の写真コンテスト」の投票や地元の受け入れ農家さんによる料理に舌づつみ。「また来年も会いましょう」と再会の約束をしていました。



ねんりんピックへ参加

10月10日(水)、ねんりんピック宮城・仙台2012に地元矢板から参加する選手が、市長を表敬訪問しました。

選手の皆さんは、栃木県選手団のユニホーム姿で10月13日(土)～16日(火)に宮城県で行われた大会に向けて抱負を語ってくれました。

出場選手／
ゲートボール 小野崎郁夫、小川一十、山崎勝利、小川朝美、塚原モト、小野崎悦子
弓道 君島曜子
グラウンド・ゴルフ 室町英喜、小野崎進

(敬称略)

